

WEB 学習会

講演「石油ガス大国・ロシアの実情 ～ロシア石油ガス産業の特徴と大国が内包する課題～」

開催日 : 7月5日(日) 13:00～15:00

講師 : 原田 大輔 氏

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)

調査部調査課 (ロシア CIS 担当)

(併) ロシアグループ政府間協議対策チーム

担当調査役

定員 : 50名

参加費 : 正会員 1200円

通信会員 1700円

一般 2200円

(多くの方にご聴講いただきたく、今回限りの特別価格を設定いたしました)

申込締切 : 7月3日(金) 正午

ロシアエネルギーをテーマとした6月の学習会に引き続き、7月も関連学習会を開催いたします。

ロシア語通訳者にとって石油ガスの分野とは、たとえ仕事に直結する機会がなくとも、話題の中では頻繁に取り上げられる内容ですので、一般的な知識を身につけておくに越したことはないでしょう。そこで今回は、JOGMECでロシア石油ガス業界の調査などに長年携わっていらっしゃる原田大輔様を講師としてお招きし、同国の地政学的条件やこれまでの経緯、現状の課題などについて幅広くお話をいただくこととなりました。

その他に、オブザーバーとして、ロシアエネルギーの専門家お二人をお迎えする予定です。

また本学習会では「多くの方に情報を共有したい」という講師のご意向により、特別価格を設定させていただきました。講演会ですので、演習がなく予習も不要です。どうぞお気軽にご参加ください。

【講演の概要】

- ◆ ソ連時代から米国及びサウジアラビアと並ぶ石油ガスの大供給国であったロシアは、ソ連解体後の混乱とデフォルトにより一時衰退するも、21世紀の原油価格高騰という神風により、石油ガス大国として復活を遂げました。潤沢な資金を背景に東シベリア・極東の新たな産油ガスフロンティアを開発し、政府が主導してインフラの構築を進め、欧州市場に依存していた状態からこの10年余りでアジア太平洋市場の開拓に急速に乗り出しています。
- ◆ 中東有事のリスクに鑑み、経済の血液である石油ガスの安定供給のために、中東依存度の低減やホルムズ・マラッカ海峡といった海路のチョークポイントを回避した供給源確保による

エネルギー安全保障確立が求められる日本は、近年、地理的に最も近い大産油ガス国であるロシアからの輸出増大によって、供給源・供給ルート多様化という恩恵を被っている最大の国のひとつです。

- ◆ 他方、G8 諸国の中で唯一政府予算に原油価格指標を採用する同国は「資源の呪い」からの脱却を模索するも、依然、経済の石油ガス産業への依存度は高く、この3月から4月にかけてのOPECとの協調減産体制崩壊による原油価格暴落が政府予算を直撃し、さらに自国通貨ルーブルの減価に直結するという脆弱性を抱えています。また、ロシア経済の屋台骨であり、生産量も過去最高を記録し続けている石油ガス産業が順風満帆であるかと言えば、実は必ずしもそうではありません。
- ◆ ロシアが一体どのような課題を抱えているのか。彼らの課題を理解することは、日露関係をさらに深化させ、日本の国益であるエネルギー安全保障を高める方策を考える上でも重要です。
- ◆ 本学習会では、ロシアの石油ガス分野にフォーカスし、ロシアが抱える、今そこにある危機・課題を10点抽出しながら同国産業を俯瞰・ご紹介します。

【講師 略歴】

1973年東京生まれ。1992～97年 東京外国語大学インド・パーキスタン語学科修了（1994～1995年インド・ウッタラプラデーシュ州アラハーバード大学留学）。1997年～旧石油公団入団。2003～06年資源エネルギー庁長官官房国際課に出向（中国、インド、ASEAN諸国会合を担当）。2006年～2012年 JOGMECモスクワ事務所副所長（2010年～2012年グループキン記念国立石油ガス大学経済経営学修士課程修了）。2012年～現在、ロシアCIS諸国における上流開発プロジェクトマネジメント及び日露協力案件の醸成と情報分析に従事。

【配布資料】

本学習会用に講師がご用意してくださっている資料は、内容が大変豊富で容量も大きいため、参加者は各自でファイル転送サービスのサイト（[Firestorage](#)）からダウンロードしていただくよう、お願いいたします。各資料は6月30日（火）より所定のURLに格納される予定です。

なお、当日の講演内容の録音などを後日販売する予定はありません。

【お申し込み方法】

下記のURLからチケット購入をお願いいたします。

<https://aproffice.stores.jp/>

* このお店への会員登録も可能です（会員登録を行うと、次回から購入時のお客様情報入力が簡単になります）。

コンビニ決済・PayPal・楽天ペイでの購入が可能です。入金後にチケット（PDF）のダウンロードができます。

そのチケットに、当日の ZOOM 接続先と資料ダウンロード用の URL が記載されています。